

バリアフリー2009 基調講演・特別講演のご案内

●当日キャンセルが出た場合、当日受付を行う場合もあります。 ●各講演とも定員300名

基調講演(聴講無料・事前登録制 バリアフリー展 公式サイトよりお申込みください) 「平成21年度介護報酬改定の概要及び福祉用具に係る改定等について」

4月16日(木) 11:00~12:30

●会場 インテックス大阪 国際会議ホール
●講演者 厚生労働省老健局振興課
福祉用具・住宅改修指導官
河口 青児氏

●内容 ①平成21年度介護報酬改定の概要 ②中山間地域等の小規模な事業所に対する加算措置及び中山間地域等に居住する者にサービスを提供した事業所に対する評価について ③いわゆる「外れ値」の適正化等を推進するための取組について ④介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会の結果に基づく保険給付の範囲の拡大等について ⑤「福祉用具における保険給付の在り方に関する検討会」に向けて ⑥福祉用具の使用における安全性の確保のための福祉用具臨床的評価事業の実施について

主催：全国福祉用具専門相談員協会(聴講のお申込みは下記へ) 特別トークイベント「乗り遅れるな!本物の福祉用具貸与の時代がやって来るぞ!福祉用具専門相談員協会理事、大いに語る」

4月16日(木) 13:00~14:30

●会場 インテックス大阪 国際会議ホール
●講演者 協会理事

●内容 2000年にスタートした介護保険。そのメニューの中に福祉用具が在宅サービスとして導入され、その方法はレンタルという形をとった。それは福祉用具専門相談員という専門職の関与により、利用者の状態に合った福祉用具を提供し、またその変化に応じて用具を変更することもできるという、理想の仕組みのはずだった…が、しかし、残念ながら一部の事業者を除き、まだまだ理想の仕組みとしては全体のレベルは低いと言える。ところが最近、福祉用具専門相談員協会を中心に福祉用具貸与とサービスの質の高度化の兆しが見えてきた。本日はその一端を紹介したいので、関心のある方は是非、このトークイベントの会場に集まっていただきたい。

お問合せ先:全国福祉用具専門相談員協会 バリアフリー2009 特別トークイベント係 Tel:03-3443-0011 Fax:03-3443-8800 E-mail:info@zfssk.com
お申込みは、全国福祉用具専門相談員協会ホームページ(<http://www.zfssk.com/>)よりお申込みください。

主催：(社福)大阪府社会福祉協議会(聴講無料・事前登録制 バリアフリー展 公式サイトよりお申込みください) ～福祉の人材確保・育成に向けて～「私たちの好きなこの仕事!こんなやりがいあるんです」

4月17日(金) 13:30~14:30

●会場 インテックス大阪 国際会議ホール
●講演者 種智院大学 人文学部 社会福祉学科
社会福祉学科長 明石 隆行 氏

●内容 100年に一度と言われる世界的な経済危機によって、日本においても非正規労働者の雇い止めや内定者の取り消しなど、雇用に対する不安が社会問題となっている。そんな中、いまだに人材不足が叫ばれ続ける福祉業界において、積極的に人材確保・人材育成に取り組んでいる施設から先進的な事例を紹介。事業所側として、この情勢の中で今後どのようにCHANGEしていかなければならないのか?その方向性を探る。また、現場で日々働く職員の方々から、元気の出る仕事自慢を発表することで、福祉の仕事の現状、やりがいや笑顔にあふれた本当の姿を伝えるとともに、活性化を狙う。

主催：(財)大阪府地域福祉推進財団(ファイン財団)(聴講無料・事前登録制 バリアフリー展 公式サイトよりお申込みください) 「認知症の理解とケア ～本人と家族をどう支えるか～」

4月17日(金) 15:00~16:30

●会場 インテックス大阪 国際会議ホール

●講演者 大阪人間科学大学 人間科学部社会福祉学科 教授 松本診療所 ものわすれクリニック院長 松本 一生氏
●内容 高齢化の進展に伴い、認知症高齢者の数は増加傾向にあります。認知症になっても、本人と家族が安心して地域で暮らせるように、より良い支援体制が求められています。認知症と向き合う本人と家族の「心」について考えながら、本人の気持ちを理解し、身近な地域で家族を支援するためのノウハウについてお話していただきます。また、どのようにすれば支援者自らの過剰なストレスを軽くし、継続した家族支援ができるかについても考えます。

主催：近畿作業療法士連絡協議会 / (社)日本作業療法士協会(聴講のお申込みは下記へ) 「作業療法士による生活支援の実際」～出来ていますか?福祉用具支援～

4月18日(土) 10:30~12:30

●会場 インテックス大阪 国際会議ホール

●講演者 (社)日本作業療法士協会 福祉用具委員会委員長 渡邊 慎一氏/熊本住まいづくり研究所 作業療法士 内田 正剛氏
●内容 福祉用具を活用した生活支援するための最新の制度やシステムを紹介するとともに、実際の症例を通じた支援のあり方や方法そして効果について議論する。
専門職も当事者も支援者も共に共通議題でセミナーを進行させていく。
プログラム(1)「今、知っておきたい福祉用具の制度と活用法」
プログラム(2)「作業療法士にできる「生活」を分析する力と支援する力」

申込み方法(お問い合わせ先)

◎電子メールまたはFAXにて下記までお申込みください。 E-mail:ot_forum_jigyoku@yahoo.co.jp FAX:03-5826-7872

※記載内容:参加人数(必須) 氏名・職種(任意) ※申込みに関する返信はいたしませんので、当日そのまま会場までお越しください。

主催：福祉住環境コーディネーター協会(聴講のお申込みは下記へ) 講演会&ワークショップ「高齢になっても、障がいをもって「安心」な住まいとは」

4月18日(土)
講演会 13:00~14:00
ワークショップ 14:20~15:40

●会場 インテックス大阪 国際会議ホール
●講演者
講演会 高齢社会の住まいをつくる会副代表 溝口 千恵子氏
ワークショップ
NPO法人世田谷福祉住環境コーディネーター研究会 理事長 市瀬 敏子氏
フォルム設計企画 一級建築士事務所 主宰 徳永 栄一氏

●内容 高齢者・障がい者の住生活環境づくり支援の役割を担う福祉住環境コーディネーター。そしてこの福祉住環境コーディネーターの活動のバックアップを目的に設立・活動している当協会は今回、西日本最大の福祉機器展「バリアフリー2009」に協賛出展いたします。
住宅改修・福祉用具の活用・介護サービスの活用という3点セットをいかに組み合わせ、個々のケースに対して的確に対応できるか。そのためには支援を必要とする方々のニーズを見極め、様々な関係職種(OT・PT・ケアマネ・福祉用具専門相談員・ホームヘルパーなど)の様々な視点を解決プランに反映させる能力が求められます。今回はわが国の福祉住環境整備の第一人者・溝口氏、難関として知られる1級福祉住環境コーディネーターの市瀬・徳永の両氏を迎えて、在宅で「高齢になっても、障がいを持って安心な住まい」づくりを目指す方々に、必ず役立つ情報を提供する講演・ワークショップを開催いたします。後半のワークショップは、溝口氏設定の事例に対して参加者の方にも自ら改修プランを考えていただく方式をとり、福祉住環境整備についての考え方・方法をより具体的に学べる機会ですので、ご期待ください。

お問い合わせ：福祉住環境コーディネーター協会 TEL:03-3283-7480 FAX:03-3283-7488

バリアフリー・ワークショップのご案内(会場:5号館 第1・第2・第3セミナー会場 定員:100名 聴講無料・当日会場受付)

第1セミナー会場	4月16日(木)	15:00 }	16:30	<p>全国福祉用具専門相談員協会(小間番号:5-504) 「福祉用具公開事例検討会 本邦初! 全国福祉用具専門相談員協会が制作した福祉用具貸与計画書 全国標準モデル 使用!」 講演者 高齢者生活福祉研究所 所長 加島 守氏 開講内容 現在、福祉用具サービスには個別の援助計画の作成が求められていませんが、福祉用具サービスにもサービスの質の向上のためにはやはり、作成が必要だという見地から、全国各地に計画書を作成し、活用している事業所が増えてきています。今、サービスの質により事業者が淘汰されていくだろうとの予測がなされる中、この導入が必須であるとの認識がゆっくりと広がりつつあります。そこで、全国福祉用具専門相談員協会では、「福祉用具貸与計画」標準フォームを作成、これを活用した事例検討会を開催します。ぜひ会場にお越しいただき、計画書の意義を実感ください。</p>
第2セミナー会場	4月16日(木)	11:00 }	12:30	<p>日本ノーリフト協会 協力:オーストラリア総領事館 「労働環境改善のための腰痛予防対策システムの構築の推進～オーストラリアのノーリフトを通して～」 講演者 日本ノーリフト協会 代表 保田 淳子氏 開講内容 オーストラリアのノーリフト(持ち上げない介助)のプログラムを日本ノーリフト協会が日本版にアレンジし介護・看護職の腰痛予防対策をキーワードに労働環境を自分達で変えよう!という取り組みを行なっています。今回それらを紹介しながら、日本での腰痛予防システム構築へのアイデアを提供したいと思っています。</p>
	4月16日(木)	15:00 }	16:30	<p>主催:社団法人関西シルバーサービス協会 協力:新光産業株式会社(小間番号:3-320/3-321) 「歩行支援関連福祉用具の正しい使い方と選び方」 講演者 (社)関西シルバーサービス協会 開講内容 杖、くつ、歩行車などの歩行支援福祉用具は高齢者の自立を支援し、元気生活の原動力になります。つくる人と販売する人、それぞれのプロである協会会員が正しい使い方と選び方について解説します。</p>
第3セミナー会場	4月16日(木)	11:00 }	12:00	<p>ダイキンエアテクノ株式会社(小間番号:3-402) 「空気バリアフリー居室実現のご提案」 講演者 ダイキンエアテクノ株式会社 エンジニアリング部 部長 藤原 哲人氏 開講内容 「空調といえばエアコンをいれたらいい」という今までの概念から進化した「空気バリアフリー」という考え方。快適な個別空調はもちろん「加湿・空気清浄・換気」と空気に関する全てをトータルコーディネート。医療・福祉施設様が抱えておられる、空気に関する悩みを一気に解決します。感染症予防・経費削減に大きな効果を実感されている特養ホーム様の事例をもとに「空気バリアフリーシステム」という新しい考え方をご提案します。</p>
	4月16日(木)	13:00 }	14:00	<p>川村義肢株式会社(小間番号:5-202) 「脳血管障害と補装具」 講演者 川村義肢株式会社 営業本部 病院営業2課係長 小嶋 浩人氏/げんきセンター大東 主任 奥原 真太郎氏 開講内容 義肢装具製作会社から見た、装具療法の最新状況についてお話しします。発症～在宅・社会復帰に向けて、弊社で取り組んでいる事をご説明いたします。</p>
	4月16日(木)	15:00 }	16:00	<p>バナホーム株式会社(小間番号:3-414) 「地域に求められる『これからの介護事業のカタチ』」 講演者 バナホーム株式会社 資産活用推進部 エイジングライフグループ チーフマネージャ 古田 英敦氏 開講内容 1000棟を超える医療・福祉物件をコンサルティング、建築してきたバナホーム。第4期介護保険事業計画のキーワードである「重度対応」「認知症対応」「医療連携」を踏まえ、これまでのノウハウを結集し、今後必要とされるスキームをご紹介致します。また、先行して取り組んできた上記キーワードにあてはまる実例(開設済み)の詳細なご紹介も予定しております。</p>
第1セミナー会場	4月17日(金)	11:00 }	12:30	<p>主催:社団法人関西シルバーサービス協会 協力:株式会社ミクニ(小間番号:3-321) 「腰痛予防と福祉用具①」 講演者 日本ノーリフト協会 代表 保田 淳子氏 開講内容 看護、介護する人が腰痛を発症すればケアの質が低下します。オーストラリアの看護現場で体験し、実践してきた「持ち上げない看護、抱えあげない介護」ノーリフティングの理念と導入について紹介します。</p>
	4月17日(金)	15:00 }	16:30	<p>全国福祉用具専門相談員協会(小間番号:5-504) 「福祉用具公開事例検討会 本邦初! 全国福祉用具専門相談員協会が制作した福祉用具貸与計画書 全国標準モデル 使用!」 講演者 目白大学 保健医療学部 理学療法学科 教授 金沢 善智氏 開講内容 現在、福祉用具サービスには個別の援助計画の作成が求められていませんが、福祉用具サービスにもサービスの質の向上のためにはやはり、作成が必要だという見地から、全国各地に計画書を作成し、活用している事業所が増えてきています。今、サービスの質により事業者が淘汰されていくだろうとの予測がなされる中、この導入が必須であるとの認識がゆっくりと広がりつつあります。そこで、全国福祉用具専門相談員協会では、「福祉用具貸与計画」標準フォームを作成、これを活用した事例検討会を開催します。ぜひ会場にお越しいただき、計画書の意義を実感ください。</p>
第2セミナー会場	4月17日(金)	11:00 }	12:30	<p>e-AT利用促進協会(小間番号:5-101) 「障害者の新しい就労のかたち」 講演者 東京大学先端科学技術研究センター 教授 中邑 賢龍氏 開講内容 障害者の就労の裾野を広げるためには、大胆な発想での仕事づくりが必要である。現在の雇用の形態にとらわれた仕事づくりでは、多様な障害者の可能性を社会に活かす仕事は作れない。障害者の個性と得意技と最先端のテクノロジーを結集することで、新しい仕事や働き方を創り出しませんか?</p>
	4月17日(金)	13:00 }	14:30	<p>e-AT利用促進協会(小間番号:5-101) 「新しい就労の実現を目指すマイクロソフトの就労支援プロジェクト(事例報告)」 講演者 NPO法人 e-AT利用促進協会 副理事長 山田 栄子氏 開講内容 マイクロソフト株式会社では、e-AT利用促進協会と協力して、2008年1月から「障害者の就労支援のためのコミュニティITスキルプログラム」を実施している。障害者の個性と得意技と最先端のテクノロジーを結集して、新しい仕事を作り出すことを目指したプロジェクトである。全国各地の実践例をご紹介します。</p>
	4月17日(金)	15:00 }	16:30	<p>近鉄スマイルサプライ株式会社(小間番号:5-211) 「座位姿勢と車いす 供給事業者の立場から」 講演者 パンテラ・ジャパン株式会社 代表取締役 工業デザイナー 光野 有次氏 開講内容 わが国の病院や老人施設などでは車いすがいす代わりに使われ、特に身体機能の低下した方にとっては日常生活の場として欠かせません。しかし一般的な普通型車いすでは長時間快適に座り続けることは困難で、利用者に苦痛をもたらすことすらあります。今こそ人間工学にもとづいた座位保持機能をもった車いすがつよく希求されています。座位姿勢を分析し、いすの機能を明らかにしたうえで、車いすへの適応事例などを紹介します。</p>

バリアフリー・ワークショップのご案内(会場:5号館 第1・第2・第3セミナー会場 定員:100名 聴講無料・当日会場受付)

第3セミナー会場 4月17日(金)	11:00 ~ 12:00	ジェイスリーブ株式会社・株式会社バシフィックウエーブ(小間番号:5-224) 「『寝ても眠れない日本人!』快眠環境が床ズレを防止する!!」 講演者 株式会社バシフィックウエーブ 生命体睡眠環境開発研究所 代表取締役 田中 啓介氏 開講内容 健康維持の基本は「ぐっすり」と眠ることです。寝ても眠れなければ自然治癒力は高まりません。眠ることのできない寝姿勢には「痛み」「しびれ」といった睡眠障害要因が存在しています。これらを減らすことのできるマットレス選びのコツをお伝えし、より良い眠りと床ズレ防止が体感頂けます。
	13:00 ~ 14:00	川村義肢株式会社(小間番号:5-202) 「適合した車椅子を介護保険でレンタルして頂くための挑戦!!」 講演者 川村義肢株式会社 営業本部 げんきセンター大東 江角 宏之氏/車いす市場開拓 主任 岡田裕生氏 開講内容 車いすをレンタルで使用される際に、ご本人のお体、使用状況にあわせた車いすを導入する事は大切です。より良い車いすをご提供する為に弊社で行った、成功した事例を紹介しながら、導入のポイントと今後の課題についてご説明いたします。
	15:00 ~ 16:30	有限責任中間法人日本補聴器販売店協会(小間番号:5-102) 「補聴器の選び方と使い方パートⅣ」 講演者 東神実業株式会社 竹田 利一氏 開講内容 ついに迎えた超高齢社会。また、ITなど高度に発達した情報化社会。このように急速に変化する社会では、個々の人々の周辺環境とのコミュニケーションの重要性が高まっています。そんな中、日常的な会話や周辺の色々な音の聞こえに不満を訴える方が増加しています。このような方々には是非、補聴器をコミュニケーション機器としてお使いいただきたいのです。しかし補聴器を購入しても「うるさいだけ!」「音は大きく聴こえるが言葉がハッキリしない」等で使用されない方もおられます。何故このようなことが起きるのか?何故、補聴器をうまく使えないのか?そのような疑問にお答えし補聴器の正しい選び方、上手な使い方を知っていただき、快適に生活していただくお手伝いをさせていただきます。

第1セミナー会場 4月18日(土)	11:00 ~ 14:30	社団法人大阪府作業療法士会(小間番号:5-409) 「障がいと上手につきあう～作業療法士が紹介する生活の中での工夫～」 ①11:00～12:00:認知症 ②12:30～13:30:脳卒中;片麻痺 ③13:30～14:30:発達障害(肢体不自由を中心として) 講演者 社団法人大阪府作業療法士会 開講内容 障がいがあっても、生活のなかで様々な工夫やサービスを使うことで、自分らしくいきいきとした暮らしを実現していくことができます!リハビリテーションの視点から、障がいの特徴やそれらに合った対応や工夫をご紹介します。実際の例やすぐに使える技を盛り込みますので、ぜひご参加ください。 3つのテーマに分けて、各1時間ずつの実施となります。
	15:00 ~ 16:30	全国福祉用具専門相談員協会(小間番号:5-504) 「福祉用具公開事例検討会 本邦初!全国福祉用具専門相談員協会が制作した福祉用具貸与計画書 全国標準モデル 使用!」 講演者 福祉技術研究所株式会社 代表取締役 市川 冽氏 開講内容 現在、福祉用具サービスには個別の援助計画の作成が求められていませんが、福祉用具サービスにもサービスの質の向上のためにはやはり、作成が必要だという見地から、全国各地に計画書を作成し、活用している事業所が増えてきています。今、サービスの質により事業者が淘汰されていくだろうとの予測がなされる中、この導入が必須であるとの認識がゆっくりと広がりつつあります。そこで、全国福祉用具専門相談員協会では、「福祉用具貸与計画」標準フォームを作成、これを活用した事例検討会を開催します。ぜひ会場にお越しいただき、計画書の意義を実感ください。

第2セミナー会場 4月18日(土)	13:00 ~ 14:30	社会福祉法人日本ライトハウス(小間番号:5-108) 「誰もが聴ける!読める!楽しめる!～[音声解説]、[マルチメディアデイズ]入門」 講演者 音声解説:日本ライトハウス盲人情報文化センター 音声解説事業担当 林田 茂氏 マルチメディアデイズ:日本ライトハウス盲人情報文化センター 製作部 主任 久保田 文氏 開講内容 「音声解説」は、見えない方・見えにくい方を対象に、テレビや映画の主音声だけではわかりにくい場面や登場人物の動作などに音声解説を加える★新しい情報提供のかたち★。「マルチメディアデイズ」は、学習障害やディスレクシア(読字障害)の方などを対象に、パソコンで文字・画像と音声とを同期して再生する電子図書システム。今、注目を集めるこの2つの情報システムを実演を交えて、分かりやすくご紹介いたします。
	15:00 ~ 16:30	主催:社団法人関西シルバーサービス協会 協力:株式会社モリトール(小間番号:3-321) 「腰痛予防と福祉用具②」 講演者 神戸学院大学 教授 古田 恒輔氏 開講内容 腰痛予防に対する社会的な取り組みがようやく本格化するかも知れませんが、腰痛予防の概念と、福祉用具の効用についてリフトとボードを使用して実技を交えながら紹介します。

第3セミナー会場 4月18日(土)	11:00 ~ 12:00	川村義肢株式会社(小間番号:5-202) 「障がい児への住宅改修導入のポイントについて」 講演者 川村義肢株式会社 営業本部 小児営業1課 係長 小畑 祐介氏/小児営業2課 横田 直也氏/住宅改修課 係長 林 威智郎氏 開講内容 障がい児の家屋の住宅改修について、住宅内の環境、特にトイレなどを改修することで、お客様の生活環境や性格にまで影響を与えることができます。こうした効果や導入のポイントを説明します。
	13:00 ~ 14:30	近鉄スマイルサプライ株式会社(小間番号:5-211) 「あなたは『移乗』をまだ人手に頼っていませんか?」 講演者 近鉄スマイルサプライ株式会社 エグゼクティブ・アドバイザー 介護支援専門員 森下 弘幸氏 開講内容 高齢者や障害者の生活の中で、ご本人や介助者の苦痛や危険を伴う可能性があるのが、「移乗動作」です。現在、移乗の介助は人手によるものがほとんどですが、安全性や快適性を考慮したとき、器具を使用することの重要性は今春から厚生労働省がリフトに対する補助制度を設けたことなどでも明らかです。このワークショップでは、手軽な用具から、様々な種類のリフトまで、器具を使用した移乗の基本テクニックを参加者にご体験いただけます。
	15:00 ~ 16:30	株式会社メトス(小間番号:3-303/3-506) 「浴槽からケアが変わる」 講演者 大阪市立大学大学院 准教授 三浦 研氏/茨城大学 准教授 齋藤 芳徳氏/近畿大学 講師 山口 健太郎氏 開講内容 ①高齢者施設の入浴事情 ②改修物件事例紹介 ③「個枠」導入事例紹介 高齢者施設の入浴事情は流れ作業的な入浴ケア(集団ケア)からマンツーマン入浴ケア(個別ケア)へ変わってきました。高齢者の入浴について、自立支援をするための浴槽選び、浴室空間の考え方、入浴ケアの考え方について福祉業界の第一線で活躍しておられる先生方がお答えします。

6号館 2階 会議室 F	4月16日(木) 13:00 } 14:30	<p>福祉用具国民会議 in バリアフリー-2009 開講内容 福祉用具国民会議は、市民・国民の視点で、福祉用具供給システムについて立場を超えて議論しようと、06年3月に発足後定期的に会議を開催し、「制度」や他の利用システム構築に反映される意見集約・提言を進めています。バリアフリー2009では、バリアフリー展事務局のご協力の下、主に介護保険制度における福祉用具のあり方について、「福祉用具を有効に活用するために」をテーマに意見交換を行います。</p> <p>※「資料代」一人1,000円。当日参加も可(先着順のため事前予約をお勧めします)。 ※お問い合わせ・お申し込み:「社名(個人名)」「参加人数」「参加代表者名」「連絡先(電話)」をご記入の上、FAX(03-6206-0765)または email:f-kokuminkaigi@upto-care.netまで。詳細はこちら → http://www.upto-care.net/f-kokuminkaigi/</p>
	4月16日(木) 15:00 } 16:30	<p>「よりよい高齢者ケアのために大切な技術」 講演者 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 准教授 備酒 伸彦氏 開講内容 良いケアを実践するためには、時代や文化に応じて変わる「求められるケア」をよく知ることと、それを実現できる「技術」が必要です。この講座では、今までに先人が築いてきたケアの歴史を振り返りながら、一方で、過去にとらわれずに、これからのケアについて「求められているケア」と「技術」も観点から考えていきます。</p>
	4月17日(金) 10:30 } 12:00	<p>福祉施設関係者向けセミナー 「いま求められる福祉施設とは… ～成功モデルからみる福祉施設の検証～」 講演者 株式会社クリスKインターナショナル 代表取締役 カラーサイコセラピスト 木村 千尋氏 開講内容 TVニュース・新聞等で今、注目されている高齢者住宅「ぐるーが藤一番館」・精神障害者グループホーム「藤が岡の家」・障害者が働くレストラン「OHANA(オハナ)」・小規模多機能型居宅介護「しがらきの湯」 総合相談センター・子育てママ支援「どんぐり園」の地域に必要なものをすべて取り入れた福祉マンションの介護ほどおもしろい仕事はない、ということをお話させていただきます。運営:資金調達法やコミュニティファンドのつくり方、離職率を下げる方法、地域の新しい住まい方、新しい働き方にも、福祉の最先端をゆく事業方法をお役立て頂けるとと思います。</p>
	4月17日(金) 13:00 } 14:30	<p>おむつセミナー 「もっと知ろうおむつのことーおむつファッションショーミニ版も開催」 講演者 高齢者生活研究所/排泄用具の情報館 むつき庵 代表 浜田 きよ子氏 開講内容 排泄ケアにおいて大切なことやおむつなどについてはまだまだあまり知られていません。ここではおむつのファッションショーミニ版を開催し、その種類の一部を紹介します。また講演では排泄ケアのポイントとおむつの選び方と使い方をお話します。おむつの選び方についてもまだまだあまり知られていません。介護される人が快適であるように、介護する人は負担を軽減できるように。そのための方法をお伝えします。</p>
	4月17日(金) 15:00 } 16:30	<p>「福祉用具の選び方・使い方(実践編)」 講演者 大阪市住之江区地域包括支援センター 包括支援担当主査 理学療法士・介護支援専門員 谷口 昌宏氏 開講内容 福祉用具の選び方・使い方について、実際の用具を用いてデモを中心にわかりやすく説明させていただきます。特に、今さら聞けない・なるほどと納得していただける実践的な内容を考えております。</p>
	4月18日(土) 13:00 } 14:30	<p>社団法人大阪介護福祉士会 「生活支援における介護の役割・機能」 講演者 浦和大学 客員教授 黒澤 貞夫氏 開講内容 介護保険の改訂に伴い、私達、介護福祉士の役割はますます広がっていきます。「利用者の望む生活、こうしたい生活」を介護のプロとして支えるためのエッセンスを先生から学ばせていただける講演です。</p>

お問い合わせ: 社団法人大阪介護福祉士会
 TEL:06-6766-3633 FAX:06-6766-3632 担当 浅野まで

社団法人大阪介護支援専門員協会 講演会と鼎談のご案内(会場:5号館 特設会場・受講有料・お申込は下記お問い合わせ先まで)

5号館 特設会場	4月18日(土) 14:00 } 16:30	<p>社団法人大阪介護支援専門員協会 「介護報酬改正と今後の経営について講演会と鼎談」 介護支援専門員もサービス事業者も必見!! 介護保険の制度開始から介護保険を主導的に支えてきた3人の鼎談があります! 講演者 大阪府立大学大学院生活科学研究科研究科長 学部長 白澤 政和氏 有限責任中間法人 日本介護支援専門員協会 会長 木村 隆次氏 コーディネーター 社団法人大阪介護支援専門員協会 会長 濱田 和則氏</p>
	<p>参加費用: 会員1000円 非会員2000円 ※当日参加も可 (先着順のため事前予約をお勧めします。) お問い合わせ・お申し込み: FAX: 06-6943-0571</p>	

特別展示企画「高齢者の快適で安心できる住まいフェア」高齢者住宅セミナーのご案内(会場:5号館 第1・2セミナー会場 定員:100名 聴講無料・当日会場受付)

第2セミナー会場	4月16日(木) 13:00 } 14:30	<p>「設計から学んだこと 高齢者住宅のありかた」 講演者 惣道建築計画事務所 代表 惣道 和昭氏 開講内容 高齢者住宅の問題点は、それが福祉的な施設であろうと、民間の高齢者住宅であろうと、設計する時点ではそこに住まう人がいないことだ。彼らは、自分が住む空間にたいして事前に意見を述べる機会はなく、新しい環境に本当は大きな不安を感じている。彼らのための豊かな環境づくりのために、どのような方法があり、留意すべきことは何か、設計を通して学んだことを基に考えてみたいと思う。</p>
第1セミナー会場	4月17日(金) 13:00 } 14:00	<p>「高齢者が在宅で暮らすということ～その意義と今後求められるもの～」 講演者 医療法人松徳会 松谷病院 理事長 松谷 之義氏 開講内容 第4期介護計画では医療と介護のシームレスな連携が求められ、在宅生活の高齢者に対しても質の高いケアの提供が必須である。現在の医療制度の中で長期入院が困難になり、退院を余儀なくされるケースも多い。そこで高齢者住宅の対象者はどのような状態の人なのか、どういったサービスが必要なのかなど、今回の介護報酬改定の内容も含めて考えてみたいと思う。</p>
第2セミナー会場	4月18日(土) 11:00 } 12:30	<p>「総量規制がもたらす弊害と高齢者住宅の展望」 講演者 株式会社タムラプランニング&オペレーティング 代表取締役 田村 明孝氏 開講内容 第4期介護保険事業計画がスタートする。この期は10万床の療養病床の廃止・転換が行われ、特定施設やグループホームの開設を規制する総量規制が第4期も継続する。特養や老健の開設もまた引き続き低調で推移する。介護保険施設に入居できない介護難民が大量に増え、要介護度が重くなると退去しなければならない総量規制枠外の住宅型有料や高専賃が戸数を増やしている。今後の施設・居住系は一体どうなる?</p>

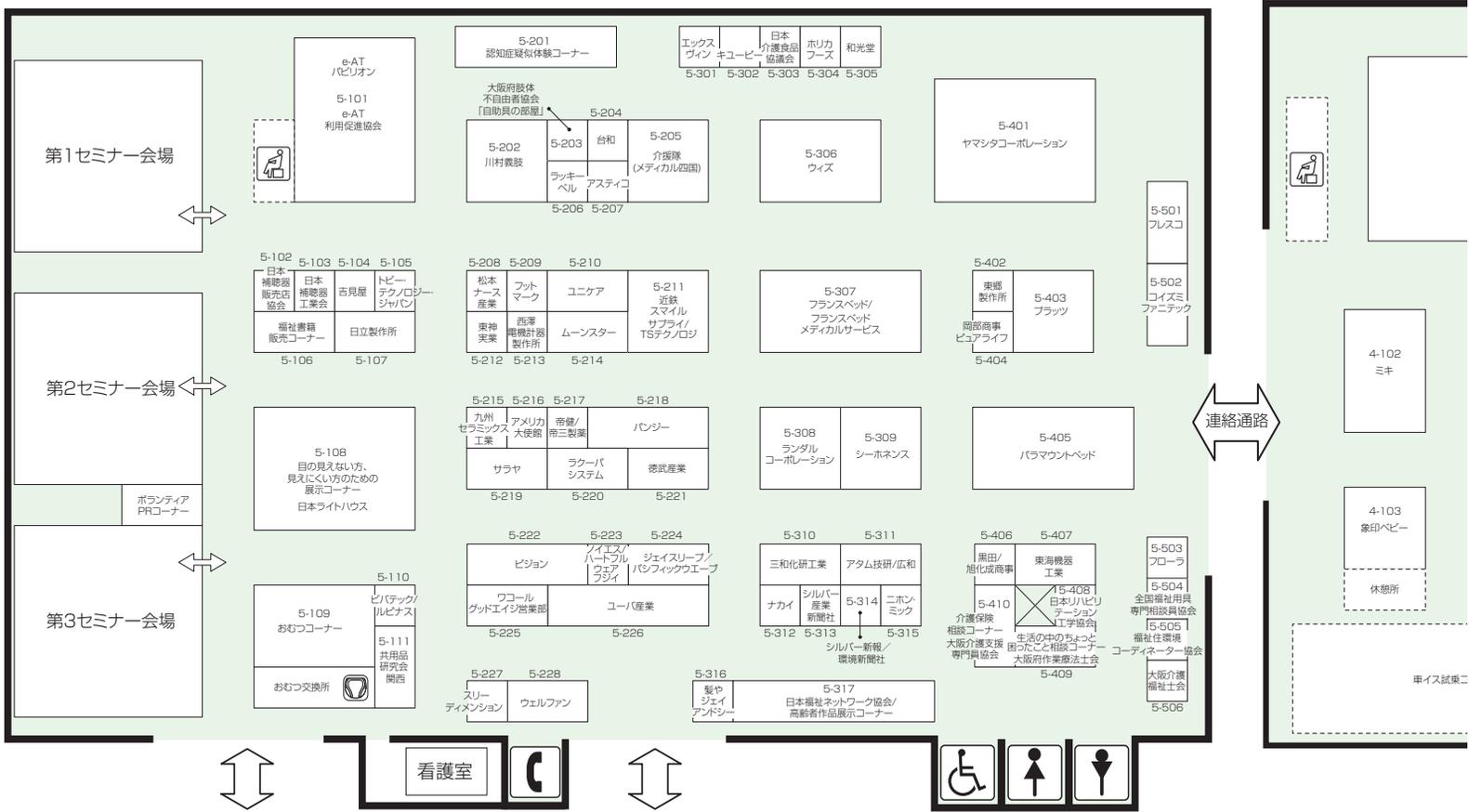
出展者一覧表 (五十音順)

社名	小間番号
アイシン精機(株)	3-318
旭化成商事(株)	5-406
(株)アステコ	5-207
アダム技研(株)	5-311
アビリティーズ・ケアネット(株)	3-511
(株)アマノ	3-307
アメリカ大使館	5-216
新家工業(株)	4-605
(有)アローワン	4-406
安寿/アロン化成(株)	3-510
e-ATパビリオン (株)アクセスインターナショナル NPO 法人 e-AT 利用促進協会 (株)城南電器工業所 (株)テクノスジャパン (株)バンダイナムコゲームス NPO 法人ぴーす	5-101
(株)イーストアイ	4-808
(株)イズミ車体製作所	4-805
インターリハ(株)	3-313
(株)インフォ・テック	3-209
(株)ウィズ	5-306
(株)Win・Win	3-102
(株)ウエル・ネット研究所	3-235
(有)ウエルビー	4-805
(株)ウエルファン	5-228
ウチエ(株)	3-213
宇都宮製作(株)	3-407
(株)エーアイ	3-225
(株)エックスヴィン	5-301
エア・ウォーター(株)	3-215
(株)エステム	3-202
越後工業(株)	3-225
NDソフトウェア(株)	3-207
エムズジャパン(株)	3-229
オットーボック・ジャパン(株)	4-610
(株)オーエックスエンジニアリング	4-501
オーエム産業(株)	3-203
(社)大阪介護支援専門員協会	5-410
(社)大阪介護福祉士会	5-506
大阪ガス(株)	3-509
大阪産業大学大学院アントレプレナー専攻 (社)大阪府作業療法士会 (社福)大阪府肢体不自由者協会「自助員の部屋」 (社福)大阪府社会福祉協議会 大阪府授産事業振興センター/ふれ愛たかつき 岡部商事(株) ビュアライフ (株)岡部洋食器製作所 岡村プロテックス(株)	4-406 5-409 5-203 4-806 4-704 5-404 4-708 3-401
おむつコーナー 排泄用具の情報館 むつき庵 (株)排泄総合研究所 花王(株) カミ商事(株) (株)光洋 大王製紙(株) (株)近澤製紙所 ニシキ(株) 日本製紙クレシア(株) 日本セイフティー(株) ネピアテンドー(株) 白十字(株) ビジョン(株) ユニ・チャーム(株) (株)リブドゥコーポレーション	5-109
か 介援隊 (株)メディカル四国)	5-205
髪や (株)ジェイアンドシー	5-316
川村義肢(株)	5-202
(株)カワムラサイクル	4-602
関西大学生生活支援工学研究ユニット	3/512/4/604
(株)輝章	4-406
(株)キャロツシステム	3-208
九州セラミックス工業(株)	5-215
キュービー(株)	5-302
NPO 法人共用品研究会関西	5-111
錦城護謨(株)	4-406
近鉄スミールサプライ(株)	5-211
国・自治体 PR コーナー	4-902
(株)クボタ	4-502
(株)暮らし生きき社	3-409
(有)くらや	3-105
クリスタル産業(株)	4-403
(株)栗本鐵工所	3-225
車イス体験コーナー きっかけづくりの会	4-302
黒田(株)	5-406
(株)ケアコム	3-403
(株)ケアビジネスサポートシステム	3-204
ケムコ商事(株)	3-104
コートドル(有)	4-404
コイズミファニテック(株)	5-502
(株)巨陽	4-607
広洋産業(株)	3-228
広和(株)	5-311

社名	小間番号
(株)幸和製作所	4-201
(株)コムラ製作所	3-230
五敬工業(株)	3-233
さ CYBERDYNE (株)	3-316
酒井医療(株)	3-411
(株)佐々木製作所	3-225
(有)ザニーブレイス	3-235
サラヤ(株)	5-219
(株)三協	3-315
(株)サンクフルハート	3-231
(株)三晃社	3-505
(株)サンプラス	4-603
三和化研工業(株)	5-310
祥隆(株)	3-504
シーホネンズ(株)	5-309
(株)シクロケア	3-234
(株)島製作所	4-703
(株)シモヤマ	3-507
(株)シルバー産業新聞社	5-313
シルバー新報/株環境新聞社	5-314
(株)シロクマ	3-413
(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構関西支部	3-225
(株)シンエンス	4-608
新光産業(株)	3/320/3/321
ジェイスリーブ(株)	5-224
(株)ジェムインタストリーズ	3-513
(株)ジャニス	3-210
住宅環境設備(株)	3-308
(株)スギヤス	3-511
(株)スミロン	3-311
(株)スリーディメンション	5-227
(株)星光医療器製作所	4-202
(株)施主支給	3-505
(株)セリオ	4-402
(株)セントラルユニ	3-314
全国福祉用具専門相談員協会	5-504
(株)総合サービス	3-212
象印ペビー(株)	4-103
た タイガー医療器(株)	3-317
タカノ(株)	4-801
竹虎ヒューマンケア(株)	3/321/3/408
(株)田中製作所	4-503
ダイキン工業(株)/ダイキンエアテック(株)	3-402
ダイハツ工業(株)	4-401
ダイワ工業(株)	3-306
(株)台和	5-204
大和ハウス工業(株)	3-316
(株)ダンロップホームプロダクツ	4-807
(株)TS テクノロジ	5-211
(株)T.F.G. JAPAN	3-308
(株)ティグ	4-706
(株)テイ・アイ・エス	3-201
帝金(株)	4-406
(株)帝健	5-217
帝三製菓(株)	5-217
(株)テレウス	4-606
東海機器工業(株)	5-407
(株)東経システム	3-205
(株)東郷製作所	5-402
東神美業(株)	5-212
(株)トウベ	3-503
東洋エクステリア(株)	3-404
徳武産業(株)	5-221
トビー・テクノロジー・ジャパン(株)	5-105
トヨタ自動車(株)	4-101
な (株)ナカイ	5-312
ナカバヤシ(株)	4-203
ナブテスコ(株)	3-319
日産自動車(株)	4-901
(株)西澤電機計器製作所	5-213
日進医療器(株)	4-804
(株)ニッシン自動車工業	4-702
NPO 法人日本アビリティーズ協会	3-511
日本公営(株)	3-232
日本電気(株)	3-305
日本介護食品協議会	5-303
(株)日本コンピュータコンサルタント	3-302
(株)日本トリム	3-226
NPO 法人日本福祉ネットワーク協会/高齢者作品展示コーナー 有限責任中間法人日本補聴器工業会 有限責任中間法人日本補聴器販売店協会 (株)ニホン・ミック 日本リハビリテーション工学協会 認知症疑似体験コーナー ノイエス(株)	5-317 5-103 5-102 5-315 5-408 5-201 5-223
(株)ハーツエコー	3-235
ハートフルウェアフジ(有)	5-223
橋本義肢制作(株)	3-225
パリアフリーカー・コンサルタント	4-405
(株)パシフィックウエーブ	5-224
パシフィックビジネス(株)	3-101
パナソニック電工(株)	3-412

社名	小間番号
パナソニック電工ライフテック(株)	3-412
パナホーム(株)	3-414
パラマウントベッド(株)	5-405
(株)バンジー	5-218
ピーエス(株)	3-309
(株)日立情報システムズ	3-211
(株)日立製作所	5-107
(株)ビッグバレーインターナショナル	3-206
(有)ビバテック	5-110
ビジョン(株)	5-222
ファンコム(株)/パナソニック(株)	3-415
(株)フォーライフメディカル	3-304
フットマーク(株)	5-209
福祉住環境コーディネーター協会	5-505
福祉書籍販売コーナー	5-106
福祉用具プラザ九州(介護実習・普及センター)	3-314
フランスベッド(株)	5-307
フランスベッドメディカルサービス(株)	5-307
(株)フレスコ	5-501
(株)フローラ	5-503
プロップ(株)	3-225
文化シャッター(株)	3-405
プチハウスなな	4-406
(株)ブラッツ	5-403
ベルモビル(株)	4-609
(株)ボイスキャン welfare	4-707
ホリカフーズ(株)	5-304
本田技研工業(株)	4-800
マ ムツダ(株)	4-701
(株)松永製作所	4-301
松本ナース産業(株)	5-208
(株)ミキ	4-102
(株)ミクニ	3-321
三菱自動車工業(株)	4-601
ミナト医科学(株)	3-410
ミライズ(株)	3-502
(株)ムーンスター	5-214
(株)睦三	3-312
明電興産(株)	3-235
(株)メトス	3/303/3/506
目の見えない方・見えにくい方のための展示コーナー (株)アイフレンズ (株)アメディア 企業組合カトレア・サービス ケージーエス 廣済堂ピーチオ販売(株) (株)サカイ・シルクスクリン シナノケンシ(株) (株)タイムズコーポレーション 東海光学(株) (株)ナイツ (株)日本テレソフト 日本点字図書館用具事業課 (社福)日本ライトハウス	5-108
(株)モリトロー	3-321
や 矢崎化工(株)	3-406
(株)ヤマシタコーポレーション	5-401
(株)ユーキ・トレーディング	4-705
ユーバ産業(株)	5-226
(株)ユニケア	5-210
吉川機械工業(株)	3-314
(株)吉見屋	5-104
ら ラッキーベル(株)	5-206
ラックヘルスケア(株)	3-235
ラクーパシステム(株)	5-220
(株)ランダルコーポレーション	5-308
ランドウォーカー(株)	4-602
(株)リッチェル	3-310
(株)ルピナス	5-110
ロアス(株)	4-204
わ (株)ワイズマン	3-301
(株)ワコール グッドエイジ営業部	5-225
和光堂(株)	5-305
海外 Busan Techno Park Senior Products Industrial Center Boss Corp. CNC Care Co., Ltd. SNS CARE TAKOS Co., Ltd. The HIMS Inc. Chenshin Packing Industry Co. Ltd. Dong-Eui University Korean Medical Hospital Dongshin Precision Co., Ltd. Dr. Warm Technology Co., Ltd. Evershine Medical Co. Formosa Cultural Corp. Geltec Industry Ltd. Genteel Homecare Products Co., Ltd. K. Weltall Corp. Rollwell Composites Inc. Sing Lin Technology Co., Ltd. Well Run Technology Co., Ltd. Young Won Medical Co., Ltd. ZDF.Ltd.	3-227 3-216 3-224 3-103 3-217 3-222 3-219 4-404 3-220 3-221 3-218 3-214 3-223 4-802 4-803

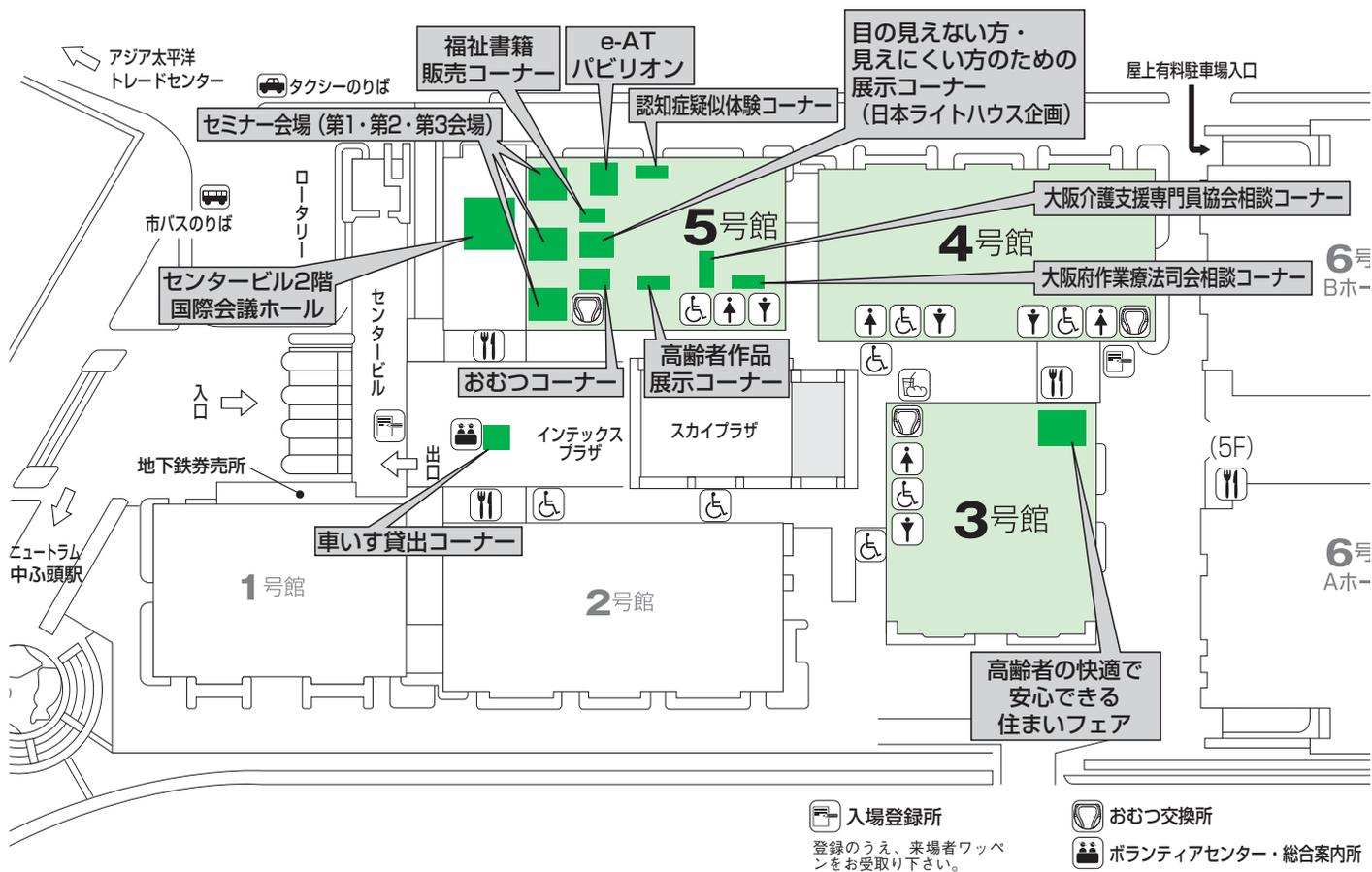
本案内は2009年2月現在のものです。本案内の内容は事前の予告なく変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

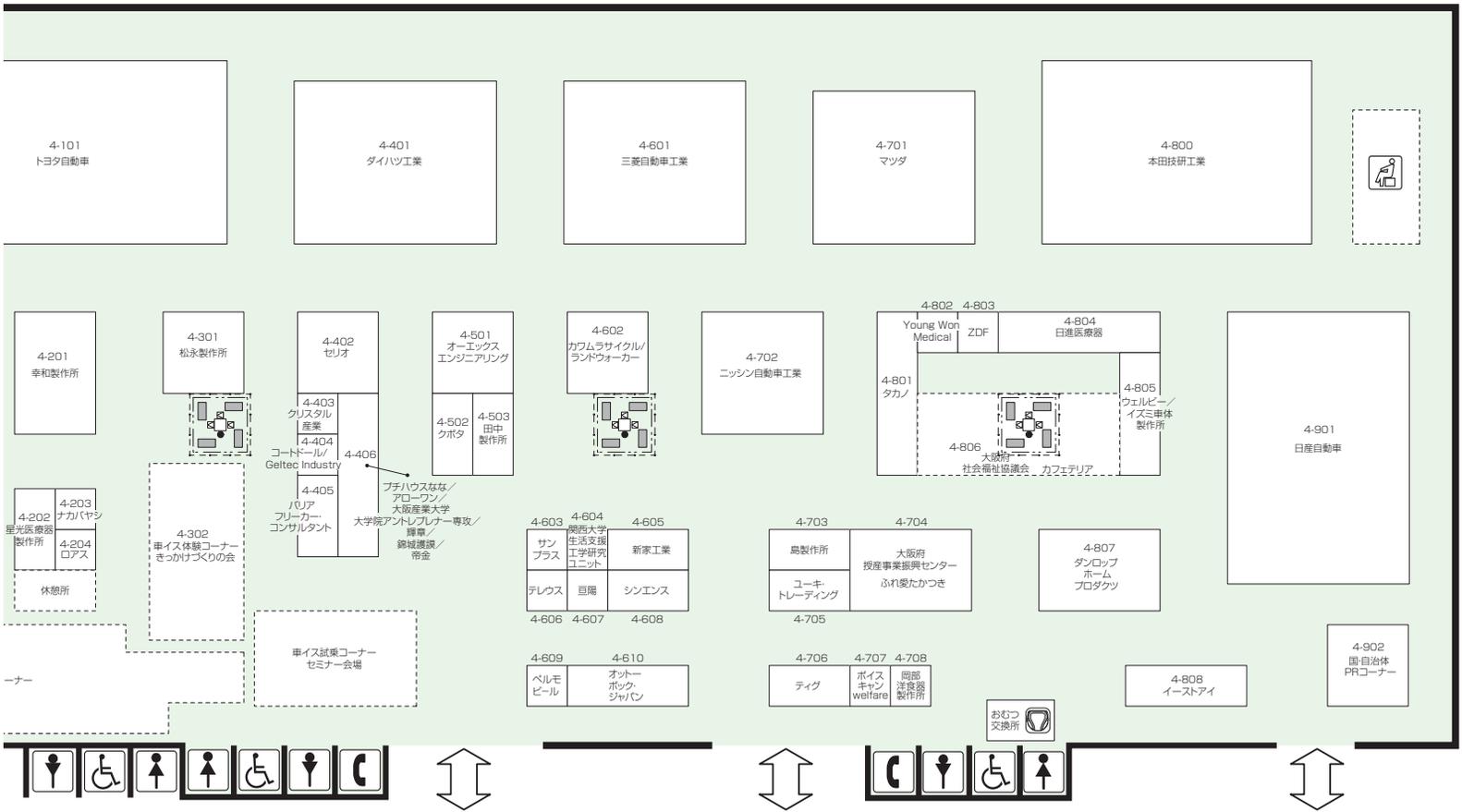


5号館 ベッド・マット、各種サービス、自助具、介護関連、
図書・文献、コミュニケーション機器、おむつ関連、服・靴など

4号館

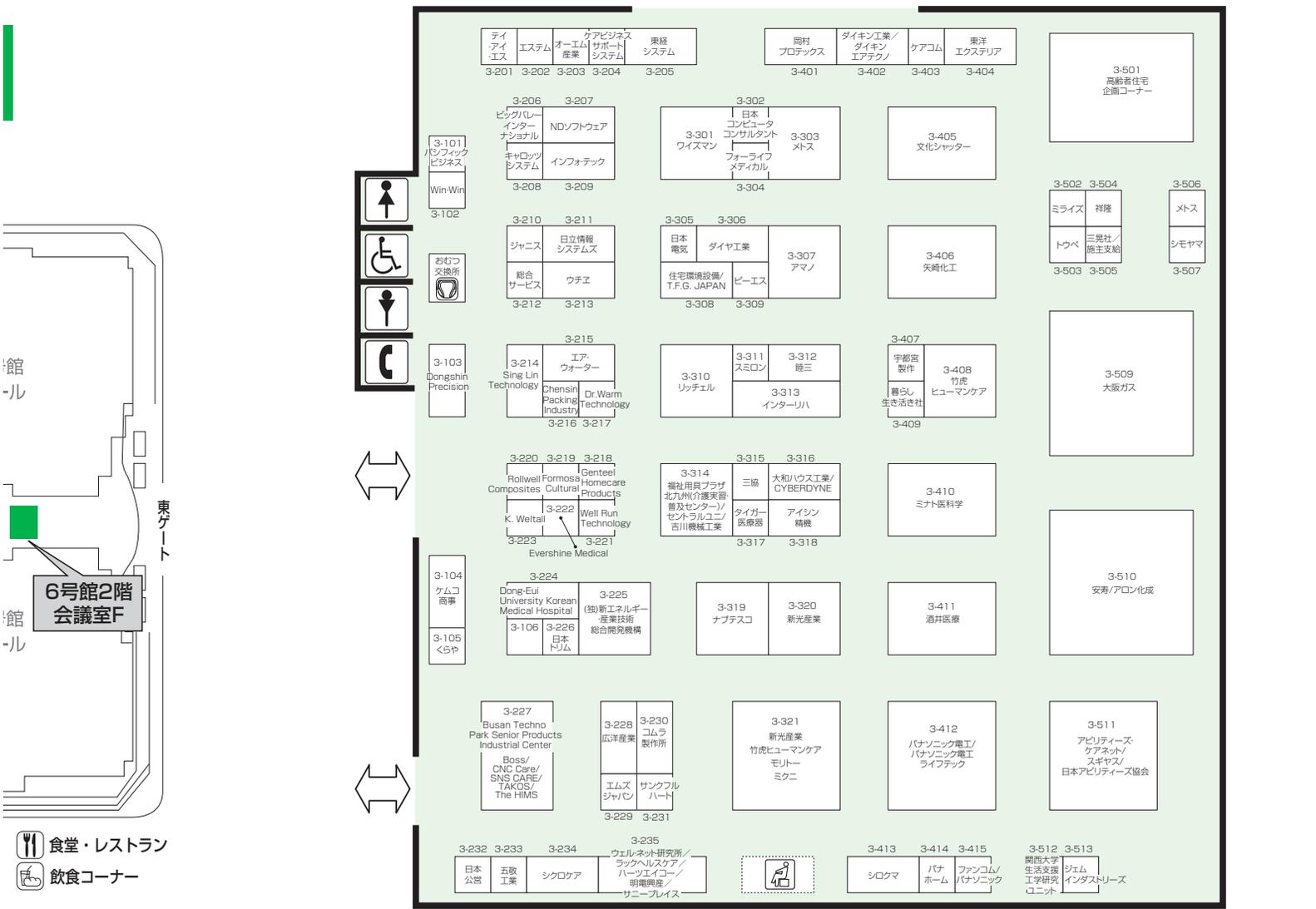
第15回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展
バリアフリー-2009 展示ブースのご案内





福祉車両、車いすなどの移動機器及び関連機器

3号館 緊急警報・セキュリティ関連、交通バリアフリー、リフト・昇降機、各種コンピュータシステム、住宅関連、施設用設備・機器、介護予防・リハビリ、トイレ設備、入浴関連、(高齢者住宅ゾーン)、高齢者の快適で安心できる住まいフェア



食堂・レストラン
飲食コーナー